

まだGHQの洗脳に縛られている日本人 (PHP文庫)

まだ
GHQの洗脳に
縛られている日本人

米カリフォルニア州弁護士

ケント・ギルバート

Kent Sidney Gilbert

PHP文庫

発売日: 2017年7月28日

出版: PHP研究所

著者: ケント・ギルバート

ページ: 201

PDF

「戦前、日本は侵略国家だった」「日本人は平和憲法を自ら求めてつくった」。これらは実は、戦争に敗れた日本が、二度とアメリカやソ連、中国などの戦勝国に逆らわないよう、GHQが占領政策で広めた“真っ赤なウソ”だということをご存知だろうか？ 本書は、いま

も日本人の精神を蝕み続ける洗脳工作「WGIP」（ウォー・ギルト・インフォメーション・プログラム）の正体を、知日派米国人が解き明かし警鐘を鳴らしたものだ。日本人が、自国の歴史に誇りをもてない、「愛国心」という言葉にネガティブな反応をしてしまう、アジア諸国に対して何となく負い目を感じるというのも、このプログラムの影響が大きいのだ。しかも、日本の弱体化を望む中国や韓国、日本国内の一部の勢力などが、それをひそかに“プロパガンダ”として利用し続けていることを知ったとき、あなたの歴史観は根本から覆る。今こそ真実に目覚めるとき！ ベストセラーシリーズの第1弾、待望の文庫化！

<https://tezfiles.com/file/cb63af2d44683/YsmbezYF4.pdf.rar>